

【別添様式 2：不適合事象完了報告書】

不適合事象の種類	火災（区分3）
不適合事象発生場所	リサイクルプラザ 1F 不燃粗大ごみ一次破砕機、破砕機投入コンベヤ
不適合事象発生日時	平成 22 年 5 月 25 日 10 時 40 分
1) 不適合事象の発生概要	リサイクルプラザ 1 階に設置してある、不燃粗大ごみ一次破砕機内部及びその下にある破砕後のごみを搬送する破砕機投入コンベヤ（金属製）において、不燃ごみに混入していた可燃物が一部燃えた。
2) 不適合事象の原因	不燃粗大ごみ中に混入していた引火物（シンナー等）が破砕機内で発生した何らかの原因で引火し、破砕中の混入している可燃物に着火し、一部は破砕機から落下して、破砕機投入コンベヤ上で燃え出したものと推定される。不燃粗大ごみには、金属（不燃物）と分離できない少量の可燃物が一体の形成物となっているものがあります。
3) 被害状況	①設備・装置の被害状況：無 ②人的被害状況：無 ③二次被害状況：無 ④周辺環境への影響：無
4) 不適合事象発生時の対応等	破砕機投入コンベヤの一次破砕機に近いところに設置してある炎検知器が検知したと同時に、自動で消火用散水装置から散水を開始した（コンベヤは自動停止する）。破砕機投入コンベヤ立ち上がり部に異常燃焼している火を、職員が手で水道水により消火した。さらに、一次破砕機カッター部下部に残っていた炎は、消火器を使用して完全消火した。その後、破砕機及びコンベヤ等に異常のないことを確認した。
5) 施設稼働停止の状況及び復旧日時	施設稼働停止期間： 日（1 時間 20分） / 低負荷時間： 時間 復旧日時：平成 22 年 5 月 25 日 11 時 00 分（鎮火確認） 川西市北消防署員による現場検証等が行われた。
6) 不適合事象の調査及び防止対策等の状況	①不適合事象対策本部の設置：無 ②周辺環境調査の実施：無 ③不適合事象調査委員会の開催：無 ④復旧作業・不適合事象防止対策・改善策等 1) 破砕機及び破砕機投入コンベヤでは、それぞれ炎検知器、消火用散水装置が設けられているが、消火機能の向上を図るため、破砕機投入コンベヤの立ち上がり部に消火用散水装置の増設を行います。 2) 不適物（ガスボンベ等危険物）を除去するために徹底して選別作業を行います。 3) ごみの分別については、構成市町とも連携して、広報「森の泉」等により啓発に努めます。
7) その他	